

平成 31 年・令和元年（2019 年）の青ヶ島の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

噴火警報・予報の状況、2019 年の発表履歴

2019 年中変更なし	噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）
-------------	-----------------------------

2019 年の活動概況

- ・噴気など表面現象の状況（図 1、図 2）
手取山監視カメラ及び尾山展望公園監視カメラ（ともに丸山の北北西約 1 km）による観測では、丸山西斜面に噴気は認められません。
- ・地震や微動の発生状況（図 3 - ）
青ヶ島付近を震源とする火山性地震は少なく、地震活動は低調に経過しています。
火山性微動は観測されていません。
- ・地殻変動の状況（図 3 - 、図 4）
GNSS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。



図 1 青ヶ島 丸山西斜面の状況（12 月 14 日、手取山監視カメラによる）

この資料は気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuj.html>

この資料は気象庁のほか、国土地理院、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

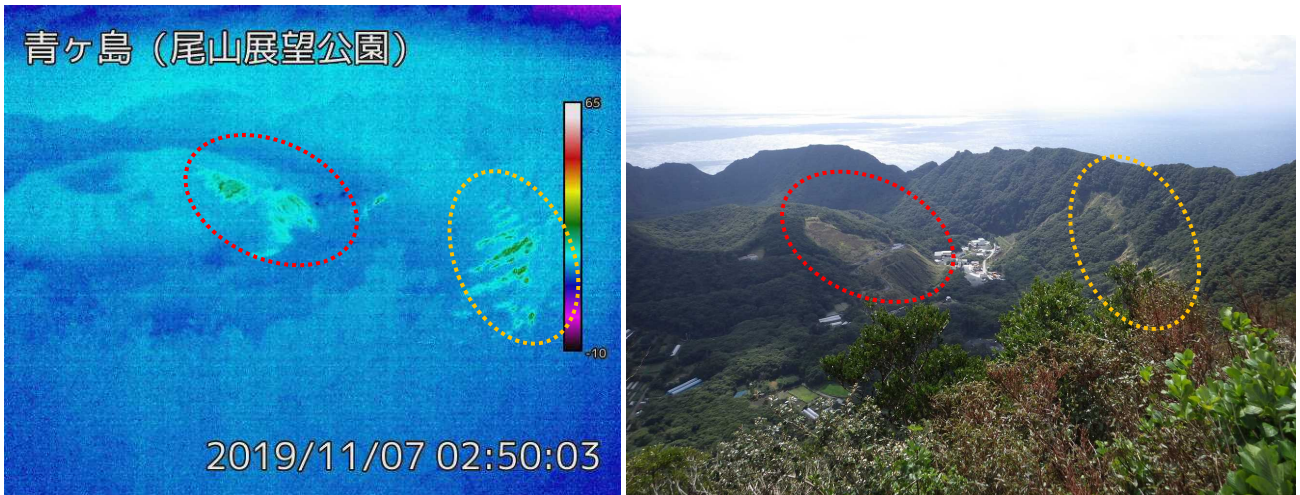


図 2 青ヶ島 カルデラ内の地表面温度の状況（左：11月7日 尾山展望公園監視カメラによる、右：2016年3月15日に撮影した同場所からの写真）
 ・地熱活動（赤点線丸及び黄色点線丸）に変化は認められません。

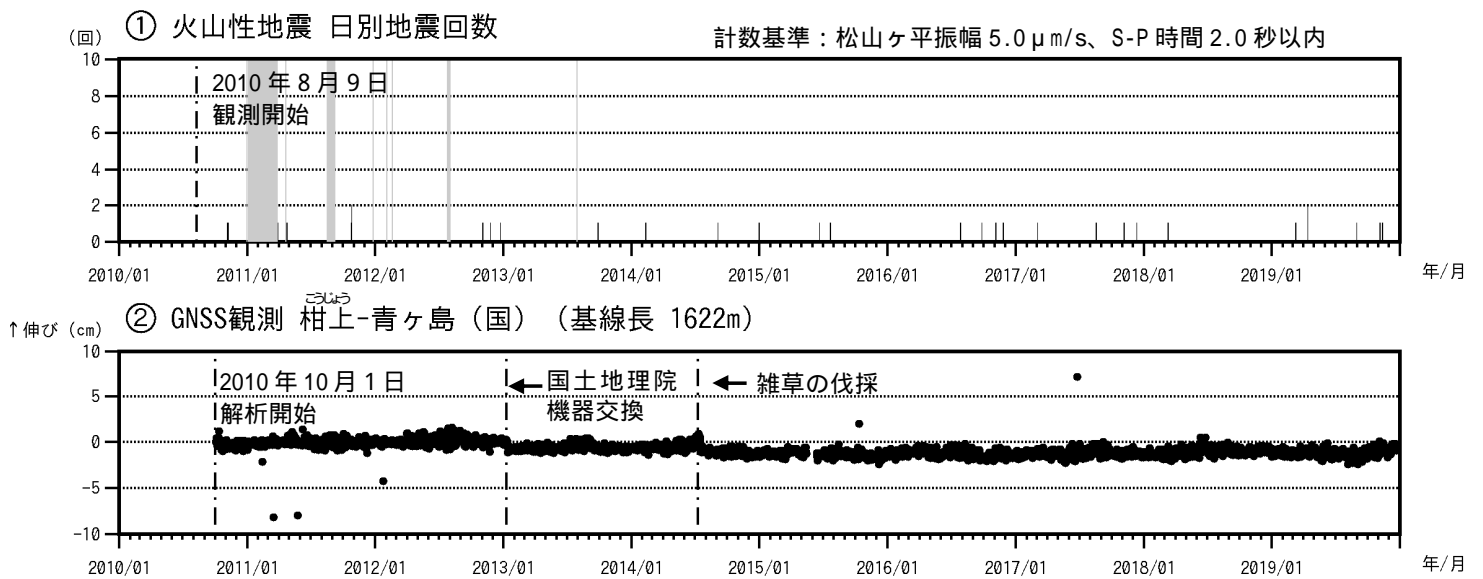
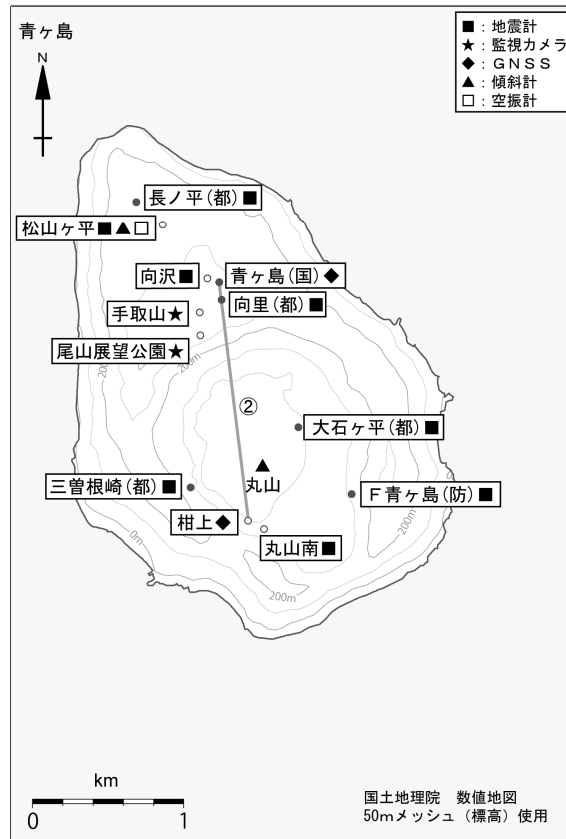


図 3 青ヶ島 火山活動経過図（2010年8月9日～2019年12月31日）
 グラフの灰色部分は機器障害による欠測を示します。
 (国)：国土地理院、図 4 の GNSS 基線 に対応。グラフの空白部分は欠測を示します。



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 (国) : 国土地理院、(都) : 東京都、(防) : 防災科学技術研究所

図 4 青ヶ島 観測点配置図
 GNSS 基線は図 3 の に対応しています。

表 1 青ヶ島 気象庁の観測点一覧

測器種類	地点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)			
地震計	松山ヶ平	32° 28.02′	139° 45.64′	273	-82	2010.8.9	
	向沢	32° 27.82′	139° 45.83′	336	0	2012.7.3	
	丸山南	32° 26.92′	139° 46.07′	87	-1	2016.12.1	広帯域地震計
傾斜計	松山ヶ平	32° 28.02′	139° 45.64′	273	-82	2011.4.1	
空振計	松山ヶ平	32° 28.02′	139° 45.64′	273	2	2010.8.9	
GNSS	柑上	32° 26.95′	139° 46.00′	94	3	2010.10.1	
監視カメラ	手取山	32° 27.67′	139° 45.84′	395	4	2010.4.1	
	尾山展望公園	32° 27.63′	139° 45.78′	393	3	2016.12.1	熱映像